

『改めて考える！シェルタード・ワークショップの役割と展望』

◆国連の障害者権利委員会などでは、シェルタード・ワークショップについて消極的な意見が出されていますが、日本をはじめ、諸外国でも多くの障害者の現実的な働く場となっています。このセミナーでは、日本と仏独の制度や具体的な事例等も比較しながら、シェルタード・ワークショップの役割と今後はどうあるべきかについて確認し、『障害のある人の働く』を支える制度の更なる発展を目指します。

【日程】 2022年 **11月15日(火)** **[16:00~20:30]** (仏独時間 8:00~12:30)

【プログラム】

- 1) 開会あいさつ / WJ 代表理事 阿由葉 寛
- 2) 障害者権利条約第27条の解説と課題提起/法政大学名誉教授 松井 亮輔 氏

3) フランス の 部 《国際リアルタイムセミナー》 16:20~18:10 [110分]

- ◇フランスの制度概要/上智大学法学部教授 永野 仁美 氏
- ◆フランスのシェルタード・ワークショップについて /Unapei
- ◆パネルディスカッション

パネリスト: マリー = オード・トレス・マグダノ 氏、永野 仁美 氏、WJ 副代表理事 中村 敏彦
ファシリテーター: WJ 副代表理事 斎藤 なを子、WJ 理事 佐野 竜平



4) ドイツ の 部 《国際リアルタイムセミナー》 18:25~20:15 [110分]

- ◇ドイツの制度概要 / 立正大学法学部教授 高橋 賢司 氏
- ◆ドイツのシェルタード・ワークショップについて/ドイツ障害者ワークショップ協会
- ◆パネルディスカッション

パネリスト: カタリーナ・バスト 氏、高橋 賢司 氏、WJ 副代表理事 中村 敏彦
ファシリテーター: WJ 副代表理事 斎藤 なを子、WJ 理事 佐野 竜平



5) まとめ・総括 / WJ 理事 藤井 克徳

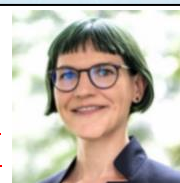
* 総合司会: WJ 理事 鈴木 宏

《フランス、ドイツのパネリスト》



マリー = オード・トレス・マグダノ 氏 / Unapei
(全国知的障害者・親の会連合)

カタリーナ・バスト 氏 / ドイツ障害者ワークショップ協会
(BAG WfbM 事業者団体)



■対象者: どなたでも参加できます。(当事者、障害福祉サービス事業所職員、国会議員、行政職員、障害福祉等を学ぶ学生 等)

■参加費: 一般 3,000 円、当事者・学生 1,500 円

■定員: **最大 500 名**

■申込方法: 登録フォーム <https://forms.gle/gsYb9mkEHN7TPGZP6>



◆Email または FAX を希望の方 ⇒ 裏面をご覧ください。

* 和訳資料付き《データで事前配布》(※視覚障害の方へはテキストデータを提供可能です)

* 情報保障: 通訳(日⇄仏、日⇄英)、日本語字幕(要約筆記)、手話通訳



主催 : ワーカビリティ・ジャパン (WJ)

WJ 構成団体: 全国社会就労センター協議会、日本セルフセンター、きょうされん、ゼンコロ

『改めて考える！シェルタード・ワークショップの役割と展望』



マリー＝オード・トレス・マグダノ 氏 / Unapei (全国知的障害者・親の会連合)

ソルボンヌ大学を卒業し、2000 年にロレアルグループの人事マネージャーとなる。障害者のインクルージョンやコミュニケーション部門の職を経験した後、ダイバーシティとインクルージョンの国際ディレクターに任命される。同時に、がん患者と介護者の支援団体の理事としてトゥール病院で 8 年間勤めた。2017 年に Unapei の理事に就任し、包括的・援助的な社会に携わっている。



カタリーナ・バスト 氏 / ドイツ障害者ワークショップ協会(BAG WfbM 事業者団体)

BAG WfbM(Bundesarbeitsgemeinschaft Werkstätten für behinderte Menschen - Federal Association of Sheltered Workshops)で働いて 5 年。ヨーロッパと国際業務担当。法律を学び、ドイツとヨーロッパレベルでドイツのシェルタード・ワークショップの利益を代表。法律的な問合せの他、多種多様な障害をもつ多くの人々が働き、意味のあるプロセスの一部となり価値を創造することを可能にするドイツの社会制度について認識を高める責任を持つキーパーソン。

参加申込書 [申込期間: 2022 年 10 月 31 日(月)必着]

※全項目を、もれなく正確に入力(記入)してください。⇒【登録フォーム】からの申し込みが便利です。

※1 台の PC で複数名参加する場合でも、1 名ずつ参加申込が必要です。

[FAX の方 ※Email 含む]

参加費入金期限: 11 月 7 日(月)まで入金をお願いします。

フリガナ	
参加者氏名	
所属・勤務先	都道府県 ()
所属団体・組織 (該当に☑)	☐ 全国社会就労センター協議会、 ☐ 日本セルフセンター、 ☐ きょうされん、 ☐ ゼンコロ、 ☐ その他・無所属
参加者区分(該当に☑)	☐ 当事者、 ☐ 障害福祉事業所職員、 ☐ 雇用・就労支援機関、 ☐ 職リハ機関、 ☐ 企業、 ☐ 議員、 ☐ 行政職、 ☐ 学生、 ☐ その他()
メールアドレス	(※オンラインセミナー時に、アクセスするアドレス)
電話番号	(※オンラインセミナー時に、連絡がつく番号)
情報保障 (該当に○を付けてください)	手 話 、 要約筆記 、 テキストデータ
参加費入金予定日	◆2022 年 ____ 月 ____ 日(____)までに入金予定 ◆振込人名義
返金の際の送金先	____ 銀行 ____ 支店 普通・当座 口座番号 ____ (フリガナ) 口座名義人 ____

※1、個人情報、本セミナー事務局で利用し、本セミナー運営に必要な範囲内でのみ使用します。※2、お申込を確認後、1週間程度で事務局より入金案内メールを送信します。※3、お申込後は、できるだけ早期に送金いただけますようお願いいたします。※4、禁止事項(セミナー及び資料の録画、録音、SNS等での無断配信・投稿等)。※5、当日の通信等に困難があった場合は、下記事務局までご連絡ください。※6、想定外の事態等によりセミナーが開催できない場合は、返金処理を行いますので、必ず送金・連絡等が可能な正確な情報を記入してください。※7、お客様都合によるキャンセルは、申込期日までの受付で全額返金、期日以降のキャンセルは、返金は無しで資料送付とさせていただきます。

お申込み先

◆登録フォーム <https://forms.gle/gsYb9mkEHH7TPGZP6>

◇Email: workabilityjapan@gmail.com ◇FAX: 03-3355-7666



ワーカビリティ・ジャパン事務局 (特定非営利活動法人日本セルフセンター事務局)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-13-1 大橋御苑駅ビル別館 2F TEL: 03-3355-8877

